



# 八幡浜地区消防署車両一覧

|                        |    |   |    |
|------------------------|----|---|----|
| 化学車（化学消防ポンプ自動車Ⅰ型）      | 1  | ～ | 2  |
| 水槽付消防ポンプ自動車            | 3  | ～ | 4  |
| 消防ポンプ自動車               | 5  | ～ | 6  |
| 山林火災活動車                | 7  | ～ | 8  |
| 救助工作車（Ⅱ型）              | 9  | ～ | 12 |
| 30m級水路付先端屈折式はしご車       | 13 | ～ | 16 |
| 支援車（Ⅰ型）                | 17 | ～ | 19 |
| 震災工作車・重機               | 20 | ～ | 21 |
| 高規格救急車                 | 22 | ～ | 23 |
| 水難救助車                  | 24 | ～ | 25 |
| 指揮車                    | 26 | ～ | 27 |
| 査察車                    | 28 |   |    |
| 災害時消防活動二輪車（Y. F. A. T） | 29 | ～ | 30 |
| 軽資機材搬送車                | 31 | ～ | 32 |
| 小型救助車                  | 33 | ～ | 34 |

# 化学車（化学消防ポンプ自動車Ⅰ型）



- 化学車は、一般火災だけでなく、油火災等の危険物施設火災に対応する消防ポンプ自動車です。

また、全国における大規模な石油コンビナート等の危険物火災発生時には、緊急消防援助隊の出動要請により被災地へ赴きます。

## この車の特長

|       |             |
|-------|-------------|
| シャシ   | 日野          |
| シャシ型式 | SDG-GX7JGAA |
| 長さ    | 6.43m       |
| 幅     | 2.33m       |
| 高さ    | 2.88m       |
| 乗車定員  | 6名          |
| 車の重さ  | 10.45トン     |
| 駆動方式  | 四輪駆動        |
| 排気量   | 約6400cc     |
| 配備年月日 | 平成29年3月     |



- 装 備
  - ・クラスA泡及びクラスB泡消火薬剤混合装置
  - ・薬液補給装置
  - ・クロスファイヤー放水銃
  - ・LED式照明灯2灯
  - ・特殊広拡作業灯6灯
  - ・1500ℓ水槽
  - ・クラスA泡薬液槽45ℓ
  - ・クラスB泡薬液槽300ℓ

※クラスA火災とは、一般火災を  
クラスB火災とは、油火災の意味  
を指し、火災の種類によって、消  
火薬剤を使い分けます。







照明灯(LED式)  
長尺伸縮柱付き



特殊広拡作業灯(LED式)  
車両周辺の視界・安全を確保



自動泡混合装置(フォームプロ)  
ワンタッチでクラスA泡消火薬剤が使用可能



ポンププロポーションナー  
クラスB火災事案にも万全の装備



ダンパー式はしご昇降装置  
3連・かぎ付はしごを積載



クロスファイヤー放水銃  
放水距離は最大約60m

# 水槽付消防ポンプ自動車

- この水槽付ポンプ自動車は主に火災活動時に活躍します。4か所の放口から大量の消火水を放水できます。

## ● 外 装

両側にはワンタッチで開くアルミシャッター資器材収納庫を採用しています。

## ● 装 備

ホース背負器・チタン製三連梯子・照明装置・消火剤・放水銃・空気呼吸器等を装備しています。

### この車の特長

|         |                    |
|---------|--------------------|
| シ ャ シ   | いすゞ自動車             |
| シャシ型式   | 2PG-FTR90U2-JCYH-D |
| 長 さ     | 6.96m              |
| 幅       | 2.38m              |
| 高 さ     | 2.86m              |
| 乗車定員    | 3 名                |
| 車 の 重 さ | 7.39トン             |
| 排 気 量   | 5,190cc            |
| 配備年月日   | 令和5年5月             |



- この水槽付ポンプ自動車は1500リットルの水槽と消火剤少量混合装置を装備して、多様化する消防活動への対応とクイックアタックを可能にしています。豊富な資器材を積載しています。





シャッター内部の装備品状況



シャッターの設置されていない車両



吸水・送水装置・消火器及びホースを装備



ホースカー及び三連梯子を装備



水利から吸水する吸管

ポンプ制御装置

# 消防ポンプ自動車



- この車両は、700リットルの水を積載しています。水の無い地域での消火活動にも便利です。

## ● 外 装

LED式の赤色灯・両側には作業用のLEDライトが装備され安全に作業ができる車です。

## ● 装 備

特殊広角作業灯・自動泡混合装置・チタン製三連梯子・発電機・特殊ノズル等を装備しています。

## ● その他

低水位でも吸水ができるディスクストレーナー・積算流量計等を装備しています。

## この車の特長

|         |             |
|---------|-------------|
| シャシ     | 日 野         |
| シャシ型式   | BDG-XZU378M |
| 長 さ     | 5.68m       |
| 幅       | 1.91m       |
| 高 さ     | 2.64m       |
| 乗車定員    | 5 名         |
| 車 の 重 さ | 6.185トン     |
| エンジン型式  | 四輪駆動        |
| 排 気 量   | 4000cc      |
| 配備年月日   | 平成23年2月     |



- このポンプ車は、一般火災防御の主力となる車両で、狭い道路地域等において機動性が発揮できます。また山火事等の山道にも進入でき消火活動を行います。





## 資 機 材 の 積 載 状 況



少ない水の場合でも吸水ができるよう円盤状になっているディスクストレーナー



ガンタイプの放水ノズルで放水の量を調整することができます。



強力な照明を装備しています。





# 山林火災活動車



- この車は主に山林の火災に出動します。車両にはポンプを備えていませんが、可搬ポンプとウィックマン（小型ポンプ）を積載しています。

## この車の特長

|        |            |
|--------|------------|
| シャシ    | トヨタ        |
| シャシ型式  | LDF-KDY281 |
| 長さ     | 4.96m      |
| 幅      | 1.69m      |
| 高さ     | 2.43m      |
| 乗車定員   | 6名         |
| 車の重さ   | 3.26トン     |
| エンジン型式 | 四輪駆動       |
| 排気量    | 2980cc     |
| 配備年月日  | 平成23年2月    |







昇降式の可搬ポンプ積載器具



自動吸水装置付可搬ポンプ



移動式照明装置



ウィックマンー式



吸管及びノズル・ホースを装備



3方分配器



# 救助工作車（Ⅱ型）



- 人命救助を最優先に行うために、色々な救助資機材を装備した車で、レスキュー隊が活動する時に活躍します。

## ● 外 装

各種救助資機材を両側のシャッター内部に収納しています。

## ● 装 備

ウインチ装置、発電装置、油圧救助器具、クレーン等の多数の救助用資機材に加え、熱画像直視装置・電磁波探査装置等の震災救助で活躍する資器材も新しく積載しています。

### この車の特長

|         |               |
|---------|---------------|
| シャシ     | 日 野           |
| シャシ型式   | SDG-GX7GAA-GT |
| 長 さ     | 7.80m         |
| 幅       | 2.30m         |
| 高 さ     | 3.25m         |
| 乗車定員    | 6 名           |
| 車 の 重 さ | 11.29トン       |
| エンジン型式  | 四輪駆動          |
| 排 気 量   | 6400cc        |
| 配備年月日   | 平成24年3月       |



- この車は平成24年3月に新しくなりました。最新の救助資機材を多数搭載しています。



車両後部



車両側部



車両上部の照明装置



シャッター内部の資機材と積載状況



車両前・後部にウィンチ、後部にクレーンを装備しています。





金属等を切断したり押し拡げたりできる油圧救助器具



約50tの重量物も持ち上げられるエアージャッキ



酸素ガス溶断器



信号も送れる投光器



大型削岩機



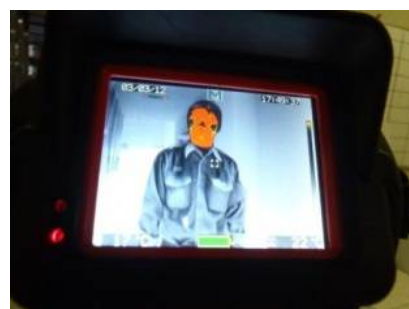
金属も切断できるチェーンソー



埋もれている人のわずかな呼吸、動きでも検知できる電磁波探査装置



暗闇や火災の煙等で動けない人の熱を感知することができる熱画像直視装置





## 30m級水路付先端屈折式はしご車



- 管内の高層建築物において火災が発生した場合により早く、安全に救出ができるよう最新式のはしご車を導入しました。
- 屋上に避難した人達を救出するには、フェンス・手すりなどが障害になっていました。

- 先端を屈曲する梯子で、障害物があっても避けて建物に接近することが可能となりました。

### ● 外 装

一部が軽いFRP製のボディーです。

### ● その他

河川・沿岸での水難事故の場合でも安全な場所から梯子を伸ばし被災者を救出できます。

### この車の特長

|         |             |
|---------|-------------|
| シャシ     | 日 野         |
| シャシ型式   | LDG-PR1APBF |
| 長 さ     | 10.67m      |
| 幅       | 2.49m       |
| 高 さ     | 3.6m        |
| 乗車定員    | 6 名         |
| 車 の 重 さ | 20.05トン     |
| 排 気 量   | 8086cc      |
| 配備年月日   | 平成23年3月     |



- あらゆる火災・事故現場において安全にスピーディーな救出活動が行える最新の水路付梯子先端屈折式はしご車です。はしごの規格地上高は約30.9mでリフター機能も装備し、伸縮可能な水路も梯子に装着しており、放水が早期に実施可能となりました。



はしごはストロング梯体を採用しています。  
伸梯は全段が同時に伸梯します。



放水ポンプ機能も装備しています。



広々としたキャビン有しています。



放水ポンプ操作盤・液晶パネル付き。



各種放水ノズルも装備

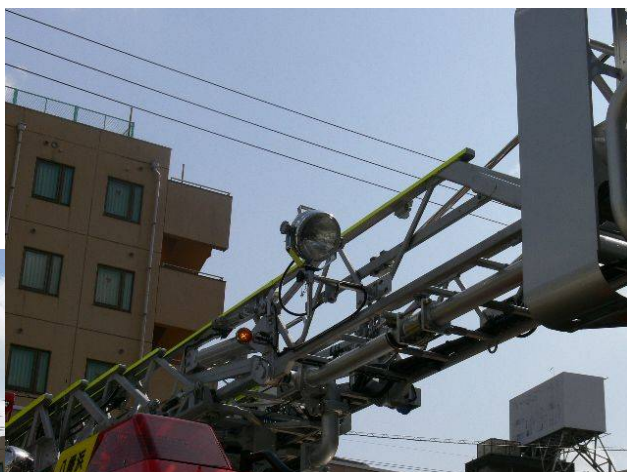


オートマチックで運転操作も快適





許容積載重量270kg・梯子操作等バスケット内で全操作可能です。



サーチライト装備で夜間でも安全操作



走行時にはバスケットをキャビン上部に収納しています。



梯子を起伏・伸梯させた状況



梯子先端部分を屈曲させた状態



発電機・照明装置・感電防止等を装備



ポンプ関係備品を装備



# 支援車（Ⅰ型）



- 総務省消防庁から各都道府県に1台ずつ広域災害支援の目的で配備された車です。

## ● 外 装

鋼鉄製よりも軽いFRP製のボディーです。

## ● 装 備

居住スペースに幅が広がる装置があり、シャワーやトイレ・ガス台・シンク他 屋根にソーラーパネルを設置しています。

## ● その他

2台の大型発電機により車内でエアコンも使えます。ベットも有り車内で寝泊りもできます。

## この車の特長

| シャシ     | 日 野         |
|---------|-------------|
| シャシ型式   | BDG-FQ0EWYG |
| 長 さ     | 10.97m      |
| 幅       | 2.50m       |
| 高 さ     | 3.52m       |
| 乗車定員    | 10 名        |
| 車 の 重 さ | 19.750トン    |
| エンジン型式  | 四輪駆動        |
| 排 気 量   | 12910cc     |
| 配備年月日   | 平成23年1月     |



- 大規模災害に活躍します。  
地震や台風等の大規模災害の時に、長期にわたる活動隊員を助けるために配備されています。他の都市から応援要請があった場合に、緊急消防援助隊として出動します。自給自足体制を確保する車です。



ツバメのマークは無事に帰れという願い



左側のドアから中に入ります。  
たくさんの消防隊員が寝泊まり  
することができます。



車中の部屋を広げたところ



冷蔵庫・流し台などがあります。



とびらの奥にはベッドがあります。



隊員が食事・休けいをする場所



シャワー・トイレ・テレビがあります。





簡易テント類を装備



調理用にLPGボンベを装備



野営エアーテント類を装備



夜間照明を装備



指揮台とソーラーパネルを装備



支援用資材を装備



長期活動支援用にベッドを装備

# 震災工作車・重機



- 総務省消防庁から広域災害支援の目的で配備された車です。

## ● 配備目的

テロ災害や大規模地震などの大規模特殊災害に備えるため全国に19台配備されました。

## ● 重機の任務

緊急消防援助隊の増強、大規模地震、豪雨災害等によるがれき、土砂崩れ家屋の倒壊等によって生じる車両進入不能地域での活動をおこないます。

## ● 重機の特長

小型無線機を使用して遠隔操作が可能です。操作距離は約100mです。ブームに取付けた筒先で放水も可能です。

## 震災工作車

### この車の特長

|       |             |
|-------|-------------|
| シャシ   | 日野          |
| シャシ型式 | LDJ-GK8JUUA |
| 長さ    | 11.52m      |
| 幅     | 2.49m       |
| 高さ    | 3.17m       |
| 乗車定員  | 3名          |
| 車の重さ  | 19.995トン    |
| 排気量   | 7680cc      |
| 配備年月日 | 平成25年3月     |



## 重機

### この車の特長

|       |          |
|-------|----------|
| メーカー  | コマツ      |
| 型式    | PC55MR-3 |
| 長さ    | 5.55m    |
| 幅     | 1.96m    |
| 高さ    | 2.55m    |
| 乗車定員  | 1名       |
| 車の重さ  | 4.92トン   |
| 排気量   | 2189cc   |
| 配備年月日 | 平成25年3月  |





荷台に重機を積載して災害現場に出動します。



クレーンが装備され、がれき等の除去ができます。



車両緊急停止スイッチ



消防専用仕様としてラジコン・搭載モードにかかわらず、本スイッチを操作するとエンジンが停止し車両を緊急停止させることができます。

油圧ブレーカ



コンクリート、岩石の破壊

油圧切断機



鉄骨の切断  
コンクリートの破壊

油圧旋回式フォーク



家屋の解体  
がれきの集積・積込



# 高規格救急車



- 高排気量、高出力のガソリンエンジン搭載で、ABSを装備しています。HDDナビゲーションとアラウンドビューモニターも設置しています。高警告サイレン電子サイレンアンプも搭載しており歩行者の方が緊急車両の接近に気づきやすく、事故防止に対する注意喚起を行います。

## ● 外 装

救急業務中の視認性を高めるため、フロントバンパー部とフロント及びリヤの大型警光灯に高輝度LED赤色灯を装備しています。バテンバークマーキングを車体の側面及び後部ドア下方に搭載しております。

## ● 装 備

高度救命処置用資機材の自動体外式除細動器・心電図計等を装備しています。収容時に電動で作動する電動ストレッチャーも装備しております。

## この車の特長

|       |             |
|-------|-------------|
| シャシ   | 日産          |
| シャシ型式 | 3BF-CS8E26改 |
| 長さ    | 5.34m       |
| 幅     | 1.88m       |
| 高さ    | 2.49m       |
| 乗車定員  | 7名          |
| 車の重さ  | 3,155kg     |
| 排気量   | 2488cc      |
| 配備年月日 | 令和7年1月      |



- 右サイド収納ボックス内にレスキュー資機材5点セットを収納しています。





#### ストライカーPower-Pro2

・傷病者の昇降時や車内へのストレッチャー収容時に電動で作動できます。

従来型 重量43kg 最大積載荷重181kg

電動型 重量59kg 最大積載荷重318kg

・傷病者に対して搬送時やストレッチャー昇降時の衝撃等による負担や救急隊員の活動時における身体的負担を軽減することができます。

#### 電動ストレッチャーを装備



・救急車に反射材を使用したステッカーを貼り付けることで、救急車への衝突・追突防止や夜間・遠距離からの視認性の向上に役立っています。

・警告灯不点灯時や車両の電源喪失時に接近車両前照灯を反射し、衝突や追突の防止が期待できます。

#### バッテンバーグマーキング



#### 大型酸素ポンプを積載

右側スライドドア内にレスキュー資機材5点セットを装備



患者室内は十分な活動スペースを確保している。



- 1 呼吸器循環管理用資機材:自動心肺蘇生器「クローバー」  
・傷病者を搬送しながら、自動で胸骨を圧迫する機能と人工呼吸を行える機能を有します。
- 2 呼吸器循環管理用資機材:自動吸引器「パワーミニック」  
・口、鼻からチューブを挿入し異物の吸引を行います。  
・血圧や心電図測定等の機能を有します。
- 3 患者監視モニター装置:ベッドサイドモニター「BSM-3562」  
・血圧や心電図測定等の機能を有します。
- 4 半自動式除細動器:「TEC-2603」  
・電気ショックの必要な不整脈を検出し、電気ショックを行います。

#### 高度救命処置用資機材を装備

# 水難救助車



- 水難救助隊が作業を行うための資機材を積載した車両で、現場到着するまでに、車内で潜水服に着替えたり潜水作業の準備ができるようになっています。

## この車の特長

|       |           |
|-------|-----------|
| シャシ   | 三菱        |
| シャシ型式 | PA-BE63DE |
| 長さ    | 6.27m     |
| 幅     | 2.01m     |
| 高さ    | 3.08m     |
| 乗車定員  | 9名        |
| 車の重さ  | 4.745トン   |
| 排気量   | 4890cc    |
| 配備年月日 | 平成19年8月   |



## ● 装 備

潜水作業に必要なウエットスーツや水中で救助活動を行うために必要な資機材が積載しており、海水を洗い流すための簡易シャワーもあります。







作業灯を装備し夜間でも安全



マイクロバスを改造し潜水資材を搬送



潜水資材 ウエットスーツ式



救助ブイ・水中検索ロープ類



隊員は出動途中の車内で着替えをします。

# 指揮車



- 指揮隊が火災や災害の現場にいち早く出動し、消防隊や救助隊に現場活動の指示を出したり現場の状況確認を行いスムーズな現場活動を行う目的で活躍する車です。

## ● 装 備

現場での指揮を行うのに必要な資機材や現場本部の位置を知らせる青色回転灯・指揮本部旗、警戒区域を示すパイロン、夜間の活動に必要な照明器具・発電機等を積載しています。その他にパソコン、通信機器を積載し、現場活動に必要な情報を検索・伝達します。

## この車の特長

|        |             |
|--------|-------------|
| シャシ    | トヨタ         |
| シャシ型式  | CBF-TRH216K |
| 長さ     | 4.88m       |
| 幅      | 1.88m       |
| 高さ     | 2.46m       |
| 乗車定員   | 5名          |
| 車の重さ   | 2.715トン     |
| エンジン型式 | 四輪駆動        |
| 排気量    | 2693cc      |
| 備年月日   | 平成24年3月     |



この車は、平成24年3月に新しくなりました。最新の資機材を搭載した車両です。





火災現場はもちろんのこと、各種災害現場にいち早く出動し現場活動中の隊員に指示を出したり、周囲の状況等から、危険な場所を判断し現場活動がスムーズに行われるよう指示を出すのが指揮車（指揮隊）の仕事です。



LED表示ボード



サイドオーニング



たくさんの情報を収集・処理するための通信設備を積載しています。パソコンは耐衝撃・防水の災害対応パソコンです。

# 査察車



- 予防課員が主に使用する車両で、火災原因調査や立入検査・消防訓練の防火指導などの目的で活躍する車です。

## ● 装 備

火災原因調査に必要なカメラや計測器具等の資機材を積載しています。

### この車の特長

|         |           |
|---------|-----------|
| シャシ     | トヨタ       |
| シャシ型式   | ABF-S402M |
| 長 さ     | 4.04m     |
| 幅       | 1.66m     |
| 高 さ     | 2.06m     |
| 乗車定員    | 5名        |
| 車 の 重 さ | 2.00トン    |
| 排 気 量   | 1490cc    |
| 配備年月日   | 平成21年5月   |





# 災害時消防活動二輪車（Y.F.A.T）



- がれきの中でも小回りのきくオフロードタイプの自動二輪車をベースとしています。

## ● 外 装

安全性を配慮した保護フレーム、サイレンカバーにより乗車員と積載資機材をガードしています。

## ● 装 備

緊急走行用のLED式赤色灯、電子サイレン、ヘルメット装着式広報マイク等を装備しています。

## ● その他

車両後部両サイドに収納ボックスを装備し状況に応じて布製バックにも載せかえることができます。

### この車の特長

|        |          |
|--------|----------|
| 車 名    | ヤマハセロー   |
| 型 式    | JBK-DG17 |
| 長 さ    | 2.1m     |
| 幅      | 0.8m     |
| 高 さ    | 1.285m   |
| 排 気 量  | 250cc    |
| エンジン型式 | 空冷4サイクル  |
| 配備年月日  | 平成23年1月  |



- 正式名称を災害時消防活動二輪車、通称Y・F・A・T（ワイファット）といいます。火災や震災などの発生時にいち早く現場の情報を収集するとともに、救助につなげる初期活動、防火・防災の広報活動が主な任務です。二輪車特有の機動性を生かし林野火災・震災現場など車両が走行困難な状況での活動も期待され、消火器を使用した初期消火や簡単な応急処置も出来るようになっていきます。



車両後部両サイドに収納ボックス、LED赤色灯を装備している。



携帯式泡消火システムのポータブルキャブス(武蔵)も装備可能



車両前部にサイレン、LED赤色灯を装備



隊員訓練状況・装備品



車両に積載して移動可能





# 軽資機材搬送車



- 八幡浜地区危険物安全協会から寄贈された車両で、大型車両の通行できない地域へ各種資機材を搬送するのに活躍する車です。

## ● 装 備

各種資機材が積載できるように後部スペースはアルミの板で加工しています。

### この車の特長

|       |           |
|-------|-----------|
| シャシ   | スズキ       |
| シャシ型式 | HBD-DA17V |
| 長さ    | 3.9m      |
| 幅     | 1.47m     |
| 高さ    | 1.89m     |
| 乗車定員  | 4名        |
| 車の重さ  | 0.99トン    |
| 排気量   | 650cc     |
| 配備年月日 | 平成30年3月   |





車両後部の様子、後部座席と収納ボックスを配置。基本的な使用方法。



後部座席を収納、収納ボックスのピンを解除し枠を拡張し、助手席座席を倒すことで収納スペース拡大。



上記操作でスペース拡大後、担架を積載した様子。



# 小型救助車



- 緊急消防援助隊全国6ブロックで計18台が配備されている車両です。  
急傾斜面、狭隘なアクセスルート  
の土砂災害等においても資機  
材搬送能力に優れているため、  
迅速に救助活動の支援が行える  
とともに、走破性、機動力の高  
さを活かして、災害現場の情報  
収集に活用することもある車両  
です。

| この車の特長 |         |
|--------|---------|
| シャシ    | POLARIS |
| シャシ型式  |         |
| 長さ     | 3.04m   |
| 幅      | 1.58m   |
| 高さ     | 2.14m   |
| 乗車定員   | 2名      |
| 車の重さ   | 945kg   |
| 排気量    | 999cc   |
| 配備年月日  | 令和7年3月  |



クローラーを装備



### ●車両付属品

- 除雪板を取り付けることで、積雪の際に道路の整備をすることができます。
- クローラーに取り替えることでぬかるみなどの悪路走行が可能になります。
- 電動式ウインチは、スタックした際、脱出に使用します。
- ボックスは様々な資機材を搬送する際に使用します。
- 根切チェーンソーを積載しており土砂災害時にも、樹木等の伐採ができます。



除雪板を装備



電動式ウインチを装備



ボックスの取り付けが可能



根切チェーンソーを装備



ホースも積載可能